

## 平成27年度第1四半期連結決算概要

平成27年7月29日  
東海旅客鉄道株式会社

- ・ **当社の運輸収入は、ビジネス、観光ともにご利用が順調に推移したことから、好調だった前年度を上回って増収。さらに、グループ会社についても増収となり、連結営業収益全体でも増収。**
- ・ **営業費については、当社の減価償却費の減等により減少。この結果、増収・増益（営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益）の決算。**
- ・ **通期の業績予想及び長期債務縮減見込額については、前回予想を据え置く。**引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と設備投資を含めた業務執行全般にわたる効率化・低コスト化を徹底し、経営体力の充実を図る。

## 1. 連結損益の概要

**(1) 営業収益 (4,144億円 前年同期比+168億円、4.2%増)**

- ・ 当社の**運輸収入は、前年同期比118億円 (4.0%) 増の3,101億円。**
  - ・ 東海道新幹線については、「のぞみ10本ダイヤ」を活用して、需要にあわせたより弾力的な列車設定を実施するなど、輸送サービスの充実に取り組んだ。また、エクスプレス予約の会員を対象とした観光型商品の強化など需要喚起を図った。
  - ・ 在来線については、「Shupo」等の地域と連携した取組みを展開するなど、ご利用の拡大に努めた。
  - ・ 上記の結果、当第1四半期の東海道新幹線の運輸収入は前年同期比115億円 (4.2%) 増の2,849億円、在来線の運輸収入は前年同期比3億円 (1.4%) 増の252億円となった。運輸収入の合計では前年同期比118億円 (4.0%) 増の3,101億円となった。
- ・ 鉄道以外の事業においては、既存事業の強化に努めるとともに、名古屋駅におけるJRゲートタワー計画を着実に推進した。グループ会社の営業収益は、日本車輛製造株式会社の売上増等により、前年同期比50億円 (5.7%) 増の935億円となった。

**(2) 営業費 (2,568億円 前年同期比△39億円、1.5%減)**

- ・ 日本車輛製造株式会社における売上原価の増等はあったが、当社の山梨リニア実験線における減価償却費の減等によりグループ全体では減少。

**(3) 営業利益 (1,576億円 前年同期比+207億円、15.1%増)****(4) 営業外損益 (△151億円 前年同期比6億円改善)**

- ・ 支払利息が17億円減少。

**(5) 経常利益 (1,424億円 前年同期比+213億円、17.7%増)****(6) 親会社株主に帰属する四半期純利益 (973億円 前年同期比+139億円、16.7%増)**

## 2. 平成27年度の業績予想

- ・ 通期の業績予想及び長期債務縮減見込額については、前回予想を据え置く。

※ 金額は単位未満端数切捨（補足説明資料2以降についても同じ）

## 比較第1四半期損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成26年度	平成27年度	増 減	前期比
営 業 収 益	3,976	4,144	168	104.2
運 輸 業	3,101	3,220	119	103.9
流 通 業	550	558	8	101.5
不 動 産 業	93	94	0	100.8
そ の 他	230	270	39	117.2
営 業 費	2,607	2,568	△ 39	98.5
営 業 利 益	1,368	1,576	207	115.1
営 業 外 損 益	△ 158	△ 151	6	95.9
営 業 外 収 益	29	20	△ 9	68.7
営 業 外 費 用	187	171	△ 15	91.6
経 常 利 益	1,210	1,424	213	117.7
特 別 損 益	△ 0	△ 3	△ 3	960.0
税金等調整前四半期純利益	1,210	1,420	210	117.4
法 人 税 等	368	443	75	120.5
四 半 期 純 利 益	841	977	135	116.0
非支配株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	8	3	△ 4	49.1
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	833	973	139	116.7
四 半 期 包 括 利 益	875	1,011	136	115.6

(注) 1. 平成26年度の四半期純利益、非支配株主に帰属する四半期純利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、それぞれ当該連結決算における少数株主損益調整前四半期純利益、少数株主利益、四半期純利益を記載

2. 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

〔補足説明資料3〕

## 比較第1四半期損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成26年度	平成27年度	増 減	前期比
営 業 収 益	3,132	3,250	118	103.8
運 輸 収 入	2,982	3,101	118	104.0
そ の 他 の 収 入	149	149	△ 0	99.7
営 業 費	1,827	1,739	△ 87	95.2
人 件 費	449	460	10	102.3
物 件 費	682	649	△ 32	95.2
租 税 公 課	81	87	5	107.0
減 価 償 却 費	612	541	△ 71	88.4
営 業 利 益	1,305	1,511	206	115.8
営 業 外 損 益	△ 156	△ 150	6	96.1
営 業 外 収 益	30	18	△ 11	62.4
営 業 外 費 用	186	169	△ 17	90.6
経 常 利 益	1,148	1,361	212	118.5
特 別 損 益	0	△ 1	△ 1	-
税引前四半期純利益	1,149	1,360	211	118.4
法 人 税 等	346	425	79	123.0
四 半 期 純 利 益	802	934	131	116.4

## 輸送人キロおよび運輸収入の比較（第1四半期）

（単位 百万人キロ、億円、％）

			平成26年度	平成27年度	増減	前期比
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	339	367	28	108.3
		定期外	11,649	12,159	510	104.4
		合 計	11,988	12,526	538	104.5
	在 来 線	定 期	1,435	1,413	△22	98.5
		定期外	871	900	30	103.4
		合 計	2,306	2,313	8	100.3
	合 計	定 期	1,774	1,780	6	100.4
		定期外	12,519	13,059	540	104.3
		合 計	14,293	14,839	546	103.8
	運 輸 収 入	新 幹 線	定 期	44	42	△2
定期外			2,690	2,807	117	104.4
合 計			2,734	2,849	115	104.2
在 来 線		定 期	88	86	△2	97.6
		定期外	160	165	5	103.6
		合 計	248	252	3	101.4
合 計		定 期	132	128	△4	96.8
		定期外	2,850	2,973	123	104.3
		合 計	2,982	3,101	118	104.0
合計 (小荷物含む)		2,982	3,101	118	104.0	

- (注) 1. 平成27年度より、輸送人キロおよび運輸収入のうち定期については、これまでの発売月を基準とした計上方法から有効開始月を基準とした計上方法へ変更  
2. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載  
3. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

## 比較第1四半期貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成26年度 期 末	平成27年度 第1四半期末	増 減
流 動 資 産	4,321	4,496	174
固 定 資 産	47,857	47,619	△ 238
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	44,592	44,359	△ 233
投 資 そ の 他 の 資 産	3,265	3,260	△ 5
資 産 合 計	52,179	52,115	△ 64
流 動 負 債	6,588	5,274	△ 1,314
固 定 負 債	24,951	25,308	357
負 債 合 計	31,540	30,583	△ 956
純 資 産 合 計	20,639	21,532	892
負 債 純 資 産 合 計	52,179	52,115	△ 64
再掲 長期債務	21,505	21,856	351
社 債	7,673	7,773	100
長 期 借 入 金	6,535	6,786	251
鉄 道 施 設 購 入 長 期 未 払 金	7,296	7,296	-

## 長期債務の縮減見込額【連結・単体】

(単位 億円)

科 目	平成26年度 期 末 (実績)	平成27年度 第1四半期末 (実績)	平成27年度 期 末 (見込)	年間縮減 見込額
長期債務残高(連結)	21,505	21,856	19,975	△ 1,530
長期債務残高(単体)	21,363	21,533	19,863	△ 1,500

## 参考:比較第1四半期セグメント別営業損益

(単位 億円、%)

科 目	セグメント	平成26年度	平成27年度	増 減	前期比
営 業 収 益	運 輸 業	3,129	3,249	120	103.8
	流 通 業	570	583	12	102.2
	不 動 産 業	159	161	1	101.2
	そ の 他	415	480	65	115.7
	調 整 額	△ 298	△ 330	△ 31	110.7
	計	3,976	4,144	168	104.2
セグメント利益 (営業利益)	運 輸 業	1,295	1,503	207	116.1
	流 通 業	22	19	△ 3	85.1
	不 動 産 業	42	42	△ 0	98.7
	そ の 他	0	15	14	999.9
	調 整 額	7	△ 4	△ 11	—
	計	1,368	1,576	207	115.1

(注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む

2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去